

# 分子生物学コース入試案内

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、今年は大学院説明会を開催しません。本コース受験希望者は、このファイルをよく読んでください。募集要項、資料は以下からダウンロードできます。

博士前期課程募集要項：

<http://www.saitama-u.ac.jp/rikogaku/jp/m20200513.pdf>

博士後期課程募集要項：

<http://www.saitama-u.ac.jp/rikogaku/jp/d20200513.pdf>

奨学金など：

[http://www.saitama-u.ac.jp/rikogaku/jp/exm\\_000.html](http://www.saitama-u.ac.jp/rikogaku/jp/exm_000.html)

理工学研究科ガイドブック：

<http://www.saitama-u.ac.jp/rikogaku/2019guidebook.pdf>

分子生物学コース概要パンフレット：

[http://www.molbiol.saitama-u.ac.jp/pdf/GakkaAnnai\\_2021.pdf](http://www.molbiol.saitama-u.ac.jp/pdf/GakkaAnnai_2021.pdf)

# 埼玉大学大学院理工学研究科

---

博士前期課程：生命科学系専攻、分子生物学コース  
(修士)

募集人員：27名

博士後期課程：理工学専攻、生命科学コース  
(博士)

募集人員：若干名  
(実績：1～4名)

# 教員の構成

---

分子統御 高橋(康)・藤城

植物糖鎖生物学 小竹・高橋(大)

細胞情報 豊田

環境応答 西山・高橋(拓)

遺伝子発現制御 日原・高橋(朋)

分子微生物学 大塚

細胞生化学 是枝

タンパク質科学(戦略) 戸澤・松岡

植物機能制御(戦略) 池田

理研連携教員 今本、鈴木、堂前、高橋(俊)

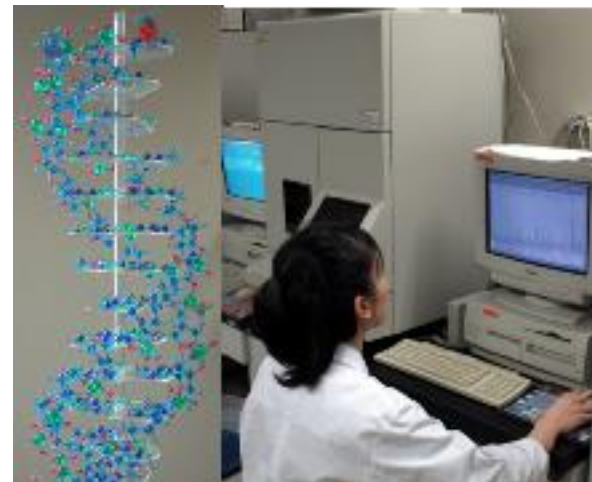
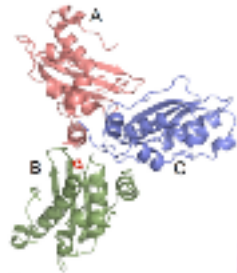
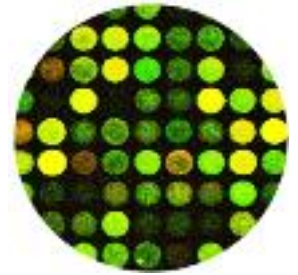
産総研連携教員 光田

# 特色ある教育・研究

1. 分子生物学：生命の仕組みを分子のレベルで理解する。

遺伝子発現のしくみ、タンパク質など生体高分子の働き、さらには細胞や個体の生命活動について、生化学ならびにゲノムサイエンスをふまえた教育・研究を進めている。

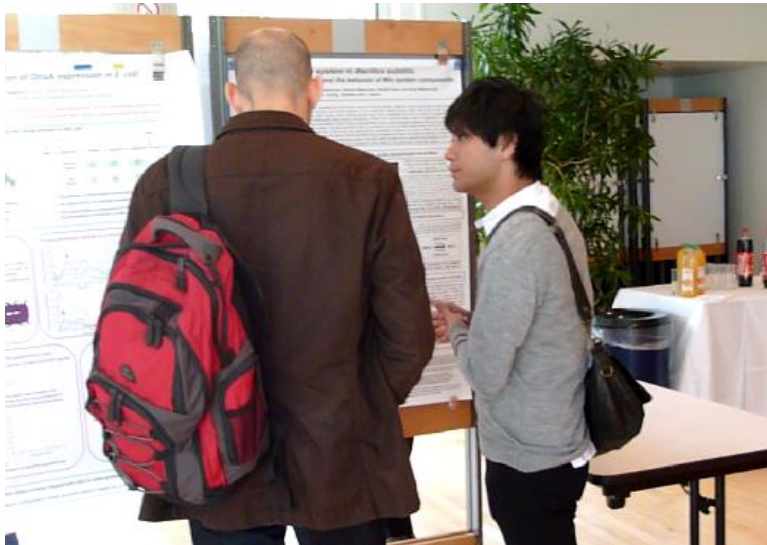
それぞれの研究室の説明は学科パンフでどうぞ。



# 特色ある教育・研究

## 2. 国際性の涵養

### ・国際学会への派遣



国際学会での発表に向けた英語プレゼンテーション等の指導を行っている。

### ・国際交流事業

Jassoプログラムやさくらサイエンスプロジェクトを利用して、海外の大学と学生を相互に派遣している。

韓国・POSTECH、フィンランド・トゥルク大、ハンガリー・セゲド大、タイ・モンクット王工科大、ドイツ・フライブルグ大、台湾・成功大など



# 特色ある教育・研究

## 3. 親密な教育指導

教員と学生の距離が近い！

研究室間の垣根が低い！



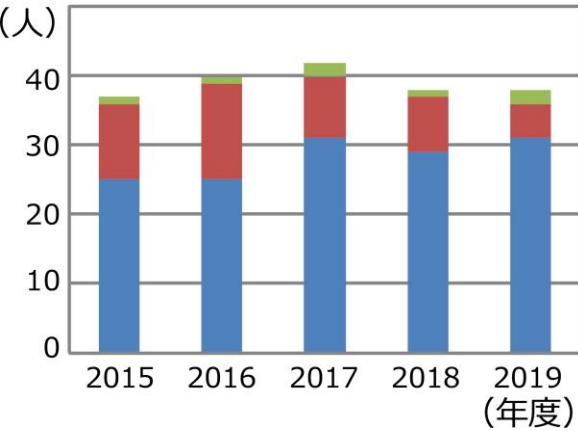
ビール工場見学



# 卒業後の進路

学部卒業後

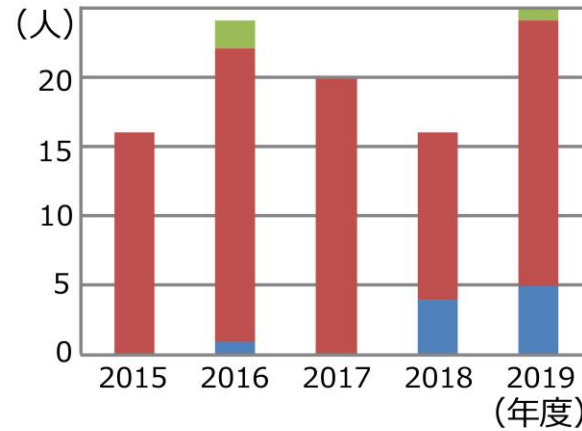
■ 進学  
■ 就職  
■ その他



## 学部卒業生の主な就職先

大宮開成高校、共立出版、三晃商事、日立システムアンドサービス、雪国まいたけ、北里研究所生物製剤研、シノテスト、再春館製薬所、NOVA、協立広告、江崎グリコ、多摩防水技研、埼玉県立高等学校、NTTデータ、全薬工業、中外製薬、ゼリア新薬工業、サビエンス研究所、郵便局、図書印刷、IMJ、守谷商会、埼玉ゴム工業、いちよし証券、KANKO、P & I、パイオニアFA、富士薬品、キッセイ薬品工業、エーザイ、淀川製作所、ニッサン石鹼、サンケイ化学、巴工業、埼玉県警察、オブティマ、東京都職員、日本製粉、アステラス製薬、ピオフェルミン製薬、鴻沼福祉会、住友生命保険相互会社、日本酒類販売、ノバルティスファーマ、横浜市役所、全国農業協同組合連合会、第一三共、日本メジフィジックス、コスモ・バイオ、シミック、駿河台学園、大洋薬品工業、テラインターナショナル、山崎製パン、ビックカメラ、ワークスアプリケーションズ、JALスカイ、CTCテクノロジー、全国生活協同組合連合会、長谷川香料、東京工業大学、西東京市役所、横浜市役所、札幌市立札幌北中学校、イオンリテール、りそなグループ、横浜国立大学、熊谷環境分析センター、協和発酵キリン、東和銀行、ヤンセンファーマ、埼玉労働局、はま寿司、株式会社武蔵野、栃木県庁、川口市役所、富士システムズ、富士市役所、北海道道都病院、独立行政法人製品評価技術基盤機構、会計検査院、日立公共システム、電通国際情報サービス

## 修士課程修了後



## 修士課程修了者の主な就職先

アベンティスファーマ、カルビー、キリンビール、シャスコインターナショナル、ソントン食品工業、カゴメ、江崎グリコ、タマノイ酢、プラメックス、ペンタックス、ロート製薬、わかもと製薬、井村屋製菓、ビーエスピー、興和、群馬県立高等学校、高田製薬、国立精神神経センター、阪大微生物病研究会、埼玉県立高等学校、三井農林、三島食品、三和酒類、参天製薬、持田製薬、森永乳業、太子食品工業、大鵬薬品工業、帝京大学医学部、東京サラヤ、日本イーライリリー、日本ケミファ、アリミノ、東京めいらく、富山化学、日本製粉、小林製薬、日本油脂、ちよだ製、再春館製薬所、マダム、資生堂、マクニカ、壱番屋、ニッコクソフト、日本静電通信、三菱製紙、第一化学薬品、日本色材工業研究所、全薬工業、雪印乳業、丸善食品工業、日本コントロールシステム、高砂熱学工業、山田養蜂場、フジフーズ、協和発酵フーズ、コカコーラ イーストジャパンプロダクツ、紀文食品、日本製紙、千葉県庁、東亜石油、ダイナテック、正田醤油、鈴廣蒲鉾本店、陽進堂、アルピオン、クレアビジョン、巴商事、菱化システム、サイゼリヤ、日立システムズ、カルピス、全国農業協同組合連合、協和発酵キリン、みたけ食品工業、協同飼料、日本配合飼料、鶴岡市役所、共同印刷、積水メディカル、シスメックス、常磐植物研究所、トヨタ自動車、岩城製薬、富士フィルムRIファーマ、小川香料、日本航空、アステラスファーマテック、井上香料、日本コルマー、島津製作所、独立行政法人科学技術振興機構、新日本科学臨床薬理研究所、オリエンタル酵母工業、ロッテ、中外臨床研究センター、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構、興研、バスクリン、高砂香料、東京カネふく、協和発酵バイオ、マリンフーズ

大学院(修士)卒の方が、学部卒に比べより専門的な職種に就職することができる。

生涯収入は大学院卒の方が上回る。

分子生物学科パンフレット より

## 医薬

協和発酵バイオ、小林製薬、阪大微生物病研究会、大鵬薬品工業、ロート製薬、アステラスファーマテック、全薬工業、持田製薬、オリエンタル酵母工業、再春館製薬所、中外臨床研究センター、新日本科学臨床薬理研究所、東京サラヤ、アベンティスファーマ、わかもと製薬、参天製薬、高田製薬、日本イーライリリー、日本ケミファ、再春館製薬所、富士フィルムRIファーマ、岩城製薬、シスメックス、陽進堂

## ヘルスケア

資生堂、マンダム、日本コルマー、アルビオン、アリミノ

## 食品

カルビー、麒麟ビール、カゴメ、江崎グリコ、森永乳業、日本製粉、日本油脂、タマノイ酢、協和発酵キリン、協和発酵フーズ、コカコーラ イーストジャバンプロダクツ、カルピス、ロッテ、ソントン食品工業、紀文食品、丸善食品工業、正田醤油、全国農業協同組合連合、雪印乳業、井村屋製菓、三島食品、協同飼料、日本配合飼料、三井農林、常磐植物研究所、三和酒類、太子食品工業、フジフーズ、みたけ食品工業、東京めいらく、ちよだ鮭、山田養蜂場、鈴廣蒲鉾本店、サイゼリヤ、東京かねふく、マリンフーズ、壺番屋

## 化学

第一化学薬品、東亜石油、積水メディカル、バスクリン、富山化学、日本色材工業研究所、小川香料、井上香料、高砂香料

## 機械

トヨタ自動車、島津製作所、ペンタックス、シャスコインターナショナル、高砂熱学工業、興研

## 情報

日立システムズ、菱化システム、日本情報通信、日本コントロールシステム、ニッコクソフト、ダイナテック、クリアビジョン、ビーエスピー

## その他(民間)

日本航空、日本製紙、三菱製紙、共同印刷、マクニカ、プラメックス、興和

## 官公庁

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構、独立行政法人科学技術振興機構、国立精神神経センター、千葉県庁、鶴岡市役所

## 教育

帝京大学医学部、埼玉県立高等学校、群馬県立高等学校



受験前に教員と相談してください。

下記のサイトで、本コースの担当教員の研究内容を見ることが出来ます。受験前にメール等で連絡を取り、研究テーマなどについて相談してください。

<http://www.molbiol.saitama-u.ac.jp/lab.html>

# 試験の日程

分子生物学コース(博士前期課程)

出願期間: 6月8日(月)~12日(金) 9:00~16:00

(口述試験、筆答試験とも)

受付: 理工学研究科・大学院教育部係、郵送可

口述試験: 7月11日(土)9:30~

筆答試験: 8月20日(木)・21日(金)

20日 10:00~12:00 専門

12:00~12:30 面接試験のための資料作成

21日 10:00~面接試験

### 受験資格

- ① 募集要項の出願資格(p.1)に該当する者
- ② 学業及び人物ともに優れている者
- ③ 合格した場合、入学を確約できる者
- ④ 事前に入学後の指導予定教員と協議している者(指導予定教員に相談してください)

### 口述試験の受験者

出願時に口述試験の受験を希望する。

7月初めに口述・筆答の別を受験票と一緒に発送(郵送)。

口述試験が許可されない場合は、筆頭試験の受験票が届く。

## 口述試験(600点):

現在行っている卒業研究の背景、目的、方法、進捗状況、考察、今後の展開等について Power Point 等を用いて発表する(8 分間)。卒業研究の実験ができていない場合は、研究の背景や目的、実験計画だけでも良い。

発表内容や関連する基礎知識 等について口頭試問を行う。

**英語: 課さない。TOEIC等のスコアの提出も不要。**

合格の場合は、筆答試験が免除される。

不合格の場合は、筆答試験の受験資格が与えられる。

## 受験資格

- ① 募集要項の出願資格(p.1)に該当する者

## 筆頭試験の受験者

出願時に筆答試験の受験を希望した場合。

口述試験の受験を希望したが許可されなかった場合。

口述試験を不合格になった場合。

専門(500点):

- ・分子生物学、生化学、分子・細胞生理学(10:00~12:00)
- ・面接のための資料作成(12:00~12:30)

現在行っている研究または入学後に行う研究について、目的・方法・結果・考察・結論に分けてA4 1枚でまとめる。

**英語: 課さない。TOEIC等のスコアの提出も不要。**

・面接(100点)

筆答試験の過去問(3年分)を配布しています。

問い合わせ先: 小竹敬久(kotake@mail.saitama-u.ac.jp)

# 試験の日程

生命科学コース(博士後期課程)

出願期間: 6月22日(月)~26日(金) 9:00~16:00

受付: 理工学研究科・大学院教育部係、郵送可

試験: 8月24日(月)

10:00~12:00 英語

(TOEIC等のスコアを提出しない場合のみ)

午後 面接試験(時間は個別に伝える予定)

## 博士後期課程・理工学専攻・生命科学コース

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和 3 年 3 月までに取得見込みの者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和 3 年 3 月までに取得見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和 3 年 3 月までに取得見込みの者
- (4) 文部科学大臣の指定した者
- (5) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24 歳に達した者及び令和 3 年 3 月 31 日までに 24 歳に達する者



## 口述試験(200点) :

修士論文または研究経過報告書及び研究計画書等について行う。研究遂行能力 および研究意欲を問う。Power Point 等を用いて15分間で発表し、続いて質疑等を行う。

## 筆記試験(100点) :

英語について行う。TOEIC等のスコアが提出される場合は実施しない。